

総務部会の審査項目

一般会計	歳入の部	全部
	歳出の部	議会費、総務費、農林水産業費、土木費、消防費、公債費、予備費、債務負担行為、地方債

総務部会委員の質疑及び答弁

総務部会審査



高梨 明美
・危機管理課
・交通安全推進事業

問 地域の交通安全協会が年々減っている中で、岩沼においても人手不足や、ボランティア活動であっても資金面など運営していくことが厳しい状況になっている。市として支援や対策など、考えているのか伺う。

危機管理課長 現在の補助金30万円の中で、昨年度、岩沼市においては交通死亡事故が発生しなかったことなどから、しっかりと啓発活動を進めていただいていると認識しています。交通安全協会の会員数も減っているというところや、横断幕や看板設置の必要性など、今は交通安全の啓発の過渡期だと思っています。補助金の多い少ないについては、申請者と話し合いながら、時間をかけて検討する中身だと思っています。



植田 美枝子
・市長公室
・ふるさと納税等
・寄附管理事業

問 ポータルサイトの掲載で以前変更がスムーズではなかったと聞いたが、現在、返礼品の掲載や変更はスムーズになっているのか。

主幹兼ふるさと応援係長 通常、二週間程度で掲載の準備をしています。今年の1月からスムーズに進んでいます。事業者の準備に時間がかかる時は、最短で掲載できるよう準備しています。

問 事業者を変えたのか、それとも、事業者が動いてくれたのか。

主幹兼ふるさと応援係長 これまでと同じ中間事業者で実施しています。中間事業者と改めて相談し、仕様書の内容をさらに細かく規定しました。



大友 健
・財政課
・市役所庁舎管理事業
・市長公室
・コミュニティ放送事業

問 電話交換業務委託料はなくなるのか。

財政課財産係長 4月からナビダイヤルを導入しており、7年度は契約していません。交換業務が終了したのが3月末です。

財政課長 時代の流れもあります。電話交換手が対応するというのは、時代に合わなくなっています。

問 エフエムいわぬまの令和6年度事業報告書によると、450万円の欠損となっている。この先の見通しはどうか。

政策部長 民間企業として進んでもらいたいと考えます。そのためバックアップ、支援はこれからも行います。緊急災害があったときは、市が全く支出しないのではなくて、体制整備という点では考えています。



高橋 光孝
・市民・税務課
・一般会計歳入

問 市税、分担金、負担金、使用料、財産収入、諸収入の不納欠損の主な要因は何か。財政規模がほぼ倍の名取市と比べ市税全体はほぼ半分、法人税の増加、法人税等を更に増やすのか、岩沼市の安定にどちらが良いと考えるか。

市民・税務課長 不納欠損は大きな企業と不動産の方の滞納が原因と考えています。滞納整理機構への移管、職員を派遣した成果で不納欠損額は減額しています。

市民経済部長 タイヤメーカーと製紙工場の固定資産税、償却資産も増え、動き手の確保も企業には大事で、企業誘致も人口も両方増やしていきたいです。

総務部会現地調査



根方公会堂
視察

保健センター
視察



渡辺 ふさ子
・生活環境課
・市民バス管理事業

問 市民バスの乗客数が減った要因は何か。また、デマンドタクシーの乗車実績が令和5年度の倍以上に増えている要因は何か。

対策係長 市民バスは、路線の見直しに伴い便数を減らしたことや、スクールバス機能との切り離し（令和6年度のスクールバス利用延べ人数1万4000人）を行っており、その分の利用者が減ったと考えます。

デマンドタクシーは、市民バスの見直しの時に町内会やサロン等での7回の説明会により利用促進を行いました。また、市民バスの見直しに伴い、代替としてデマンドタクシーのエリアを拡大し、さらに土日も運行するようにしたのが増加の要因と考えます。

総務部会

部会長
委員

高梨 明美
大友 健

副部会長
高橋 光孝

植田 美枝子
渡辺 ふさ子